



アプリケーション連携ソリューション

AMF-SECurity

IoTデバイスにも有効な 標的型サイバー攻撃内部対策

Flowmon ADS × AMF-SEC

そのトラフィック、実は攻撃かもしれません

～解析は「可視化」から、さらに「攻撃検知」「防御」の時代へ～



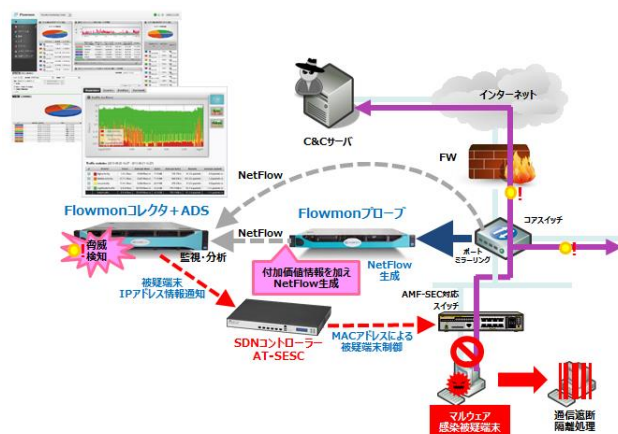
マルウェア感染端末を検知 エッジスイッチで遮断隔離！拡散防止！

■SDNによる新たなソリューション

アライドテレシスのSDN/アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC (旧名Secure Enterprise SDN)」と、Flowmon Networksのネットワークトラフィック監視・分析ソリューション「Flowmon + ADSプラグイン」との連携により、監視対象OSを限定しない内部対策ふるまい検出口ジックにてマルウェアによる感染デバイスを検出し、動的に通信遮断と検疫隔離を行う情報漏洩防止および被害内部拡散防止を両立させるソリューションです。

◆ふるまい検知 内部対策

Flowmonは、ネットワークフロー（sFlow、NetFlow等）をベースにネットワークトラフィックの可視化、監視、分析などを行うアプライアンス製品です。トラフィックの収集・監視・分析を行うFlowmonコレクタと、ネットワークフローに対応していないスイッチ環境におけるトラフィックをNetFlowに変換するFlowmonプロンプ、および、各種プラグイン機能にて構成されます。Flowmon ADSプラグインによる「ふるまい検知」機能にて「C&Cサーバとの通信」はもとより、「ポートスキャン」、「ディクショナリアタック」、「DoSアタック」などのネットワーク上での望ましくない挙動を検知し、マルウェア感染や乗っ取りの可能性がある被疑デバイスを特定、システム連携によりエッジスイッチにて通信遮断と検疫隔離を実現します。



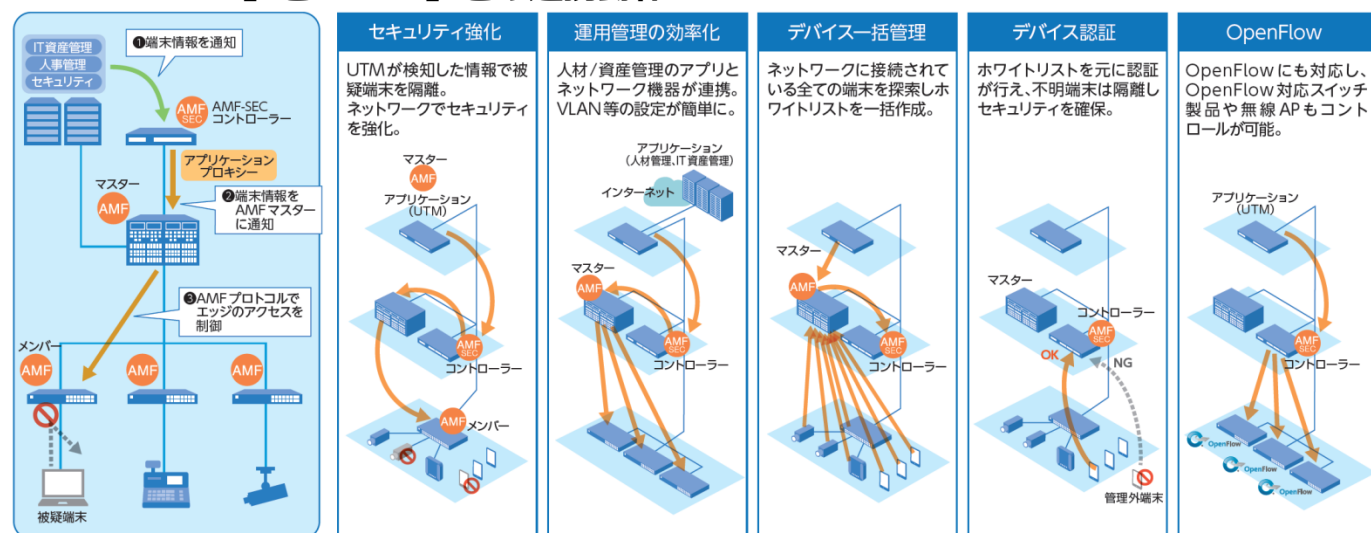
エンタープライズ市場に最適なセキュリティソリューション

「AMF-SECurity」

～アプリケーション連携による企業向けのSDNを実現～

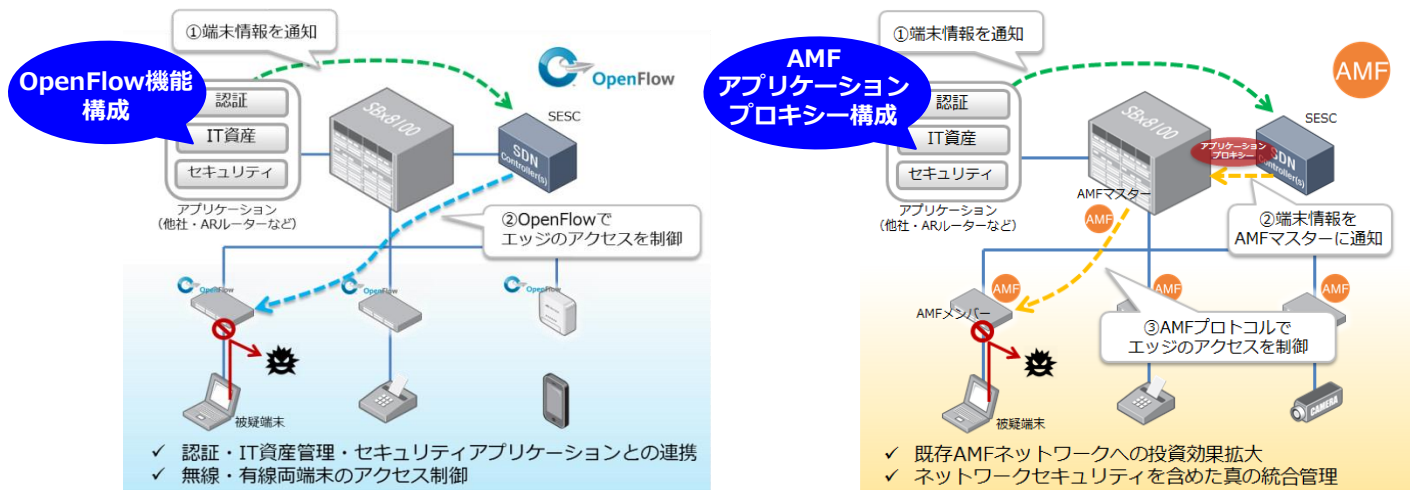
企業のネットワーク運用を最適化するソリューションとしてAMF-SECを開発しました。アプリケーションと連携・連動するネットワークによってユーザートラフィックの動的制御機能をご提供します。セキュリティの強化と、ネットワークの運用にかかるコストの削減、運用負荷の低減を実現しました。以下に、アライドテレシスが提案する「AMF-SEC」およびネットワーク統合管理機能AMFとの連携機能「AMFアプリケーションプロキシ」をご紹介します。

1. 「AMF-SEC」と「AMF」との連携動作



2. OpenFlow構成とAMFアプリケーションプロキシ構成

ネットワーク統合管理機能AMFマスターを介し、各種アプリケーションからの情報により、AMFマスターがエッジのAMFメンバーを制御、端末の通信制御（ホワイトリスト/ブラックリスト制御）を実現します。※ AT-SESC v1.6.0よりホワイトリスト制御に対応



本資料に関する
ご質問やご相談は

TEL: 0120-860442
アライドテレシス株式会社

製品の詳しい情報は
(特徴、仕様、マニュアル等)

ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp>